

かのこの子

学校通信 3月号
瀬戸内市立牛窓西小学校
令和8年2月18日

梅のつぼみが膨らみ始め、日差しの中に春の気配を感じる季節となりました。

いよいよ今年度も残り1か月余りとなり、6年生は卒業、在校生は進級という大きな節目を目前に控えています。今の学年で学んだことを定着させ、自信をもって次の一步を踏み出すことができるよう、一日一日を大切に過ごしてほしいと願っています。

令和7年度も残りわずかとなりましたが、一年間のまとめをしっかりと行い、令和8年度へつなげていきたいと思ひます。保護者・地域の方々には、引き続きの温かいご支援とご協力をよろしくお願ひいたします。



1/21 にじいろキャラバン(ファジアーノ岡山スポーツクラブ来校)

「にじいろキャラバン」では、子どもたちがスポーツを通して、「自分を好き」になり、「人と人とのつながりの大切さ」を知ることで、学びに向かう力を育てる、ということを理念としています。今回は、低・中・高学年に分かれて、それぞれの学年に合った方法で、仲間づくりや主体的な学びを促すための活動を行っていただきました。ゲームの仕方についても子どもたちには最低限のことだけ伝えておいて、グループ分けや細かいルールなどは子どもたち同士でその都度決めていきます。決定を子どもに委ねることは、指導者(教員)側もなかなか勇気のいることですが、指導者の「問いかけ」に対し、子どもたちは周りの友達のことなどをじっくり考えて、うまく折り合いをつけながら、楽しく活動することができていました。日々の教科の授業も、「主体的に考える子どもの育成」を大きな目標としています。これからも、子どもたちの主体性の向上にアプローチできるような教育活動を行っていきたく思ひます。



1/22 3・4年生 白菜を収穫させていただきました



3・4年生は、今年度総合で「牛窓の みを伝えよう」の学習を進めています。今回は、牛窓地区の高田農園さんのご協力で、白菜の収穫を体験させていただきました。特製の鎌を使って、重さ2、3キロはある「冬黄白菜」の根元を引くように刈り取り、葉っぱを数枚取ってから、丁寧に形を整えて出来上がりです。見ていると簡単そうですが、実際にやってみると、白菜が重くて自由にならず、とても大変でした。2個目の収穫は、少しずつ容量も分かってきて、お互いにコツを伝え合いながら、収穫することができました。お土産もいただき、大満足の収穫体験でした。



学校給食感謝週間(1/27~30)

全国学校給食週間(1/24~30)にちなみ、本校では上記の期間に学校給食の意義や役割について考え、感謝の気持ちをもって給食をいただく週間を設定しています。どの学級も「カレーができるまで」という調理場が作ってくださった動画を視聴し、栄養士の先生をはじめ、調理員さんや生産者さんの給食への思いを考える学習を通して、給食に関わってくださっている方々に、お礼の手紙を書きました。さらに、健康委員会が各教室で、食に関する本の読み聞かせも行いました。また一年間を通して、定期的に栄養士の先生が来校し、学年に合った食に関する学びを提供してくださっています。嬉しいことに、本校では少しずつ残菜が減っているということ、これからも「給食」に感謝しながら、いただいきたいと思えます。



2/5 今年度最後の参観日

今年度最後の参観日を行いました。1年生「国語:これはなんでしょう」、2年生「学活:おへそのひみつ(性教育)」、3・4年生は「社会:かわる道具とくらし」、5年生「外国語:This is my town」、6年生「総合:感謝を伝えよう」の授業を行っている様子を見ていただきました。毎日の授業で学習内容はもとより、そのほかの多くのことも学んでいる子どもたち。友達と学ぶ楽しさ、考える楽しさなど、いろいろと経験してほしいと思えます。

また、その後の学級懇談会でもお世話になりました。ありがとうございました。



2/10 令和8年度の新1年生来校!!

今年は6人の園児が、一日体験入学にやってきました。園児のみなさんも緊張しているようでしたが、西小の現1年生も朝からドキドキしながら、新1年生たちの到着を待っていました。プレゼントを渡したり、お買い物ごっこなどをしたりする中で、少しずつお互いの緊張がほぐれてきて、声かけも自然にできてきました。1年生とふれ合った後は、5年生のお兄さんやお姉さんと転がしドッジをしたり、遊具で遊んだりなどの交流をしました。1年生と5年生は、この日のためにいろいろな準備をして、とても楽しみにしていました。4月10日、元気に入校してきてくれるのを楽しみにしています。

